

第18回 鹿児島県公益認定等審議会

日時：平成23年2月17日（木）13:30～

場所：行政庁舎9階 9-総-1

会 次 第

I 開 会

II 議 事

1 審議会の公開・非公開について

2 諮問案件の審議について

(1) 継続審議案件について（3件）

社団法人 大崎町シルバー人材センター

社団法人 さつま町シルバー人材センター

社団法人 鹿児島県農業・農村振興協会

(2) 新規審議案件の概要説明及び質疑について（4件）

財団法人 慈愛会

一般社団法人 鹿児島県臨床工学技士会

社団法人 鹿児島県栄養士会

社団法人 かごしま犯罪被害者支援センター

(3) 非開示事項の質疑について

III 閉 会

第18回鹿児島県公益認定等審議会の審議結果の概要

1 日 時

平成23年2月17日（木）午後1時30分～午後5時

2 場 所

鹿児島県庁行政庁舎9階会議室 9-総-1

3 出席者の氏名

(1) 委員

宮廻甫允委員（会長）、野田健太郎委員（会長代理）、玉川恵委員
鳥丸聡委員

(2) 申請法人

社団法人大崎町シルバー人材センター事務局長（移行認定）
社団法人さつま町シルバー人材センター理事長及び常務理事兼事務局長（移行認定）
社団法人鹿児島県農業・農村振興協会専務理事，次長及び書記（移行認定）
財団法人慈愛会理事長（移行認定）
一般社団法人鹿児島県臨床工学技士会理事長，理事（公益認定）
社団法人鹿児島県栄養士会会長（移行認定）
社団法人 かがしま犯罪被害者支援センター事務局長及び相談員（移行認定）

(3) 事務局

学事法制課，雇用労政課，農村振興課，保健医療福祉課，健康増進課及び鹿児島県公安委員会警務課

4 議 題

議事1 審議会の公開・非公開について

議事2 諮問案件の審議について

- (1) 継続審議案件について（移行認定3件）
- (2) 新規審議案件の申請概要及び質疑について（移行認定3件，公益認定1件）
- (3) 非開示事項の質疑について

5 議事要旨及び議決事項

議事1 審議会の公開・非公開について

議事1から議事2(2)までを原則公開とするが，審議の中で個人情報など不開示事項に関する質疑の際は非公開とし，議事2(3)についても，個人情報等の不開示事項に関する質疑となることから非公開とし，この部分の議事録等についても非公開とすることと議決された。

議事 2 諮問案件の審議について

(1) 継続審議案件について

議長が、第 17 回鹿児島県公益認定等審議会において、継続審議になった諮問案件について、委員からの追加の質疑がなかったため、答申案について事務局に説明を求め、その後、委員に諮ったところ、委員全員一致で答申案のとおり公益認定基準に適合すると認める旨の議決がなされた。

(2) 新規審議案件の申請概要及び質疑について

議長が、申請法人に説明を求め、申請法人から事業の一覧、事業の概要及び事業の公益性について説明がなされた後、質疑が行われた。

(3) 非開示事項の質疑について

議長が、事務局に説明を求め、事務局から欠格事由等の確認結果について説明がなされた。

申請法人の概要書

申請区分	移行認定		
申請者(法人コード)	財団法人 慈愛会 (A004501)		
主たる事務所	鹿児島市	従たる事務所	なし
設 立 目 的	この法人は、保健、医療、介護・福祉及び教育が一体となって、地域住民に対して、包括的に適正で良質な医療、介護・福祉サービスを提供するとともに、健康増進、各種疾病予防の推進等に関する事業を行い、地域社会の福祉の向上に寄与することを目的とする。		
代表者	今村 英仁	設立	昭和25年5月17日
会員数	一人		
事 業 内 容	①病院及び診療所の経営 ②介護老人保健施設の経営 ③老人居宅介護等事業 ④へき地、無料巡回診療の実施 ⑤その他目的を達成するために必要な事業等	役員・職員等	評議員 7(0)
		()は常勤で内数	理 事 6(2)
			監 事 2(0)
		会計監査人 1(0)	
		職 員 2,037(1,795)	
収支決算(H21)	経常収益額 15,731,986千円 [主な収益] 経常費用額 15,839,271千円 13,920,325千円 経常利益 Δ107,285千円 (医業収入)		

◎事業の内容(認定後)

○公益目的事業	【公益目的事業比率 98.0%】
	地域医療支援のための高度医療の充実に資する事業 (別表に掲げる「3 障害者、生活困窮者等の支援を目的とする事業」「6 公衆衛生の向上を目的とする事業」「19 地域社会の健全な発展を目的とする事業」等に該当)
(1)	高度医療機器を要する高度・専門的な急性期医療の提供に関する事業 特殊疾患(血液がん)、生活習慣病(がん、脳卒中、糖尿病等)及び救急医療に関する高度・専門的な医療を実施する。
(2)	精神障害者等に対する総合的な医療の提供及び社会復帰の支援並びに介護・福祉サービスの提供に関する事業 精神障害者に対する精神科救急医療、身体合併症を伴う患者等への医療・介護・福祉サービス、離島・へき地における精神科医療の提供及び社会復帰の促進を行う。
(3)	地域の医療を担う人材育成等の地域医療の支援に関する事業 地域医療を担う看護師の養成や臨床研修医・専門医等の医療従事者の教育・育成を行うとともに、経済的な生活困窮者に対して無料又は低額での診療を行うなど、地域医療の支援のための事業を行う。
○収益事業	売店等運営、駐車場運営、職員住宅運営、駐車場等用地の賃貸
○その他の事業	患者の要求に応じた療養環境の充実のための事業(差額ベッド設置による療養環境の充実)

◎財務状況

【貸借対照表】(平成22年3月31日)

(単位:千円)

資 産	流動資産	4,580,443	[特記事項]
	固定資産	20,361,191	
	計	24,941,634	
負 債	流動負債	2,900,196	
	固定負債	13,390,993	
	計	16,291,189	
一般正味財産		8,405,829	
指定正味財産		244,616	
負債及び正味財産		24,941,634	

【正味財産増減計算書】(平成21年度)

(単位:千円)

経常収益	15,731,986	[特記事項] 経常外費用 32,037 あり。
経常費用	15,839,271	
当期一般正味財産増減額	△139,321	
当期指定正味財産増減額	990	

【収支予算書】

(単位:千円)

事業番号	公益目的事業		収益事業等事業			法人会計	合 計
	公1	公計	収1	他1	計	(管理費)	
経常費用 A	16,505,969	16,505,969	257,381	35,122	292,503	48,111	16,846,583
事業比率 (%)	98.0	98.0	1.5	0.2	1.7	0.3	100.0
経常収益 B	16,606,428	16,606,428	265,651	143,800	409,451	6,220	17,022,099
基本財産 運用益	20	20	0	0	0	0	20
特定資産 運用益	0	0	0	0	0	1,550	1,550
事業収益	16,385,734	16,385,734	244,625	143,800	388,425	0	16,774,159
補助金等	81,890	81,890	1,489	0	1,489	0	83,379
雑収益等	138,784	138,784	19,537	0	19,537	4,670	162,991
収支相償 C (第1段階) C=B-A	100,459	100,459					
収益事業等から公益へ の繰入(利益の50%) D		58,055	※過去の公益目的事業用借入金の返済や 病院施設改築等資金として利用。				
収支相償 E (第2段階) E=C+D		158,514					

【遊休財産の保有制限】

(単位:千円)

遊休財産の保有制限の上限額 A (収支予算書の公益目的事業 に係る事業費の額)	16,505,969
遊休財産額 B (予想貸借対照表の資産から 公益目的事業保有財産等を 控除した額)	1,629,174
B - A	▲14,876,795